

山岳部 富良野岳の花々と雄大な風景を楽しんだ十勝連峰（夏季合宿） （7月30日（金）－8月2日（月））

当初夏季合宿は、旭岳や美瑛岳も含んだ盛り沢山な山行計画だった。しかし、天候や体力の壁により2日目の富良野岳～三峰山～上富良野岳～上和叻ツツ山が今回の核心となった。1日目は食材購入・テント設営・炊事自体が初体験の部員もいて、全体に鈍い動きながらも夙夜を仕上げた。2日目、富良野岳周辺の種類豊富な花々が我々を迎えてくれた。好天に恵まれ富良野岳から十勝岳への稜線は、相も変わらず雄大な風景を見せてくれた。富良野岳・三峰山を経て上富良野岳に着く頃にはすでに足が限界な者、用意した水分量が底をつきそうな者、体調管理が不十分な者もいて、十勝岳は翌日に繰り越された。3日目、白銀荘キャンプ場から十勝岳を目指すも、猛暑の下界とは打って変わり避難小屋を越えると次第に雲に覆われ強風が吹き荒れた。昭和火口前で登頂を断念し、虹の橋を眺めながら下山。望岳台経由でキャンプ場に戻った。多くの部員が足の限界を訴え、翌日は後片付けに専念することとなった。とは言え様々な失敗を味わいながらもこれまでで最長・最難関の山行とテント泊で経験知を積み上げた部員達は、着実に進歩を遂げており、さらなる成長が期待される。自分の限界の壁を打ち破り、頼もしさが感じられるようになるのは一体いつの日か？！



M 料理長の夙夜は中々の力作



皆で美味しくいただきました



2日目のカレーも結構なもの



逆光ですが富良野岳山頂



富良野岳の下りは十勝岳まで良く見えます



上富良野岳で休憩



3日目の十勝岳は強風撤退でバツを誓う